

学術フォーラム開催のご案内
～東日本大震災からの復興に向けて～

(開催趣旨)

東日本大震災の被災地は、極めて広域に及んでおり、震災復興の考え方と道筋は、国土・地域の在り方を根幹的に問い直すものとなります。日本学術会議は、3月25日の第一次緊急提言に始まり、この間、原子力発電所、放射能問題、被災者救援、復興支援、震災廃棄物対策など、様ざまの提言を発してきました。

このフォーラムは、このうち、震災復興に焦点を絞り、日本における震災復興の歴史的経緯をレビューし、東日本大震災の被災状況を踏まえて、復興に向けた理念と主軸について、論議を深めることを目的とするものです。

- 1 日時 平成23年4月26日(火) 13時20分～17時20分
- 2 主催 日本学術会議
- 3 会場 日本学術会議講堂 会場リンク (<http://www.scj.go.jp/ja/other/info.html>)
- 4 お申込み 定員300人・参加費無料 日本学術会議ウェブサイト申込フォーム
(<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0003.html>) または、FAXにてお申し込み下さい。
(定員に達し次第締切りとさせていただきます。)

(プログラム)

- 13:20-13:25 挨拶：日本学術会議緊急提言を踏まえて
独立行政法人国立環境研究所 理事長 日本学術会議副会長 大垣 眞一郎
- 13:25-13:45 報告1：東日本大震災からの復興とその歴史的意義
明治大学特任教授 中林 一樹
- 13:45-14:00 報告2：GISでみる震災復興への課題
奈良大学文学部地理学科教授 日本学術会議会員 碓井 照子
- 14:00-14:20 報告3：東日本大震災の被害状況と今後の課題
東京大学大学院工学系研究科教授 家田 仁
- 14:20-14:40 報告4：被災地から考える地域再生と震災復興
福島大学教授経済経営学類教授 山川 充夫
- 14:40-14:55 報告5：都市・農村・漁村の復興とペアリング支援
東京大学大学院工学系研究科教授 日本学術会議会員 石川 幹子
- 14:55-15:10 報告6：東日本大震災と国際的人道支援システム
ジャパン・プラットフォーム 代表理事 長有紀枝
- 15:20-17:20 パネルディスカッション：震災復興への道筋
- 15:20-15:40 1. 論点の提示：震災復興への視座
東京大学先端科学技術研究センター教授 御厨 貴
- 15:40-15:55 2. 復興の最前線
宮城県企画部部長 伊藤和彦
- 15:55-17:15 3. パネルディスカッション
コーディネーター：
東京農業大学名誉教授 日本学術会議会員 進士 五十八
パネリスト：
伊藤、御厨、中林、碓井、家田、山川、石川、長
- 17:15-17:20 結び：
早稲田大学理工学術院教授 日本学術会議会員 濱田 政則

<お申込み・お問い合わせ先> 日本学術会議事務局企画課公開講演会担当 〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34

TEL:03-3403-6295/FAX:03-3403-1260